先哲史料館の使命とその達成に向けての活動

2026.10.1 大分県立先哲史料館

開館時制定の条例における使命

教育・学術・文化の発展への寄与

「郷土の先哲その他歴史と文化に関する史料」の「調査研究」と「活用」を図ることをもって「教育、学術及び文化の発展に寄与する」

―「大分県立先哲史料館の設置及び管理に関する条例」（平成６年９月）―

現在の社会課題を見すえての使命

大分県民の愛郷心の涵養

県民が郷土の先哲や歴史・文化への理解を深め、愛着を持てるように後押しし、地域社会の結びつきの維持・強化につなげる

使命の達成に向けての活動

○「先哲」館としての活動：先哲の調査・研究、評価・顕彰、そして普及

『大分県先哲叢書』の編纂・刊行、史料（先哲関係資料）の収集・保存、教育普及活動（展示・講座等）の展開など

○「史料」館としての活動：史料の調査・研究、収集・公開、そして活用

史料（古文書・古記録等）の調査・研究、収集・保存、閲覧提供、『大分県史料叢書』の編纂・刊行、教育普及活動（展示・講座等）の展開など

◎大分県教育委員会編集『大分県文化財保存活用大綱』（令和３年３月）は文化財を「知る」「活かす」「守る」取組を推進することを目指すとする

今後の活動の展望

○史料の寄贈・寄託の要望に継続的に応える

○児童・生徒を対象とした教育普及活動に積極的に取り組む

○『大分県史料叢書』の編纂・刊行を開始し（令和９年度）、軌道に乗せる

○大友宗麟生誕 500 年（令和 12 年）に向け、史料叢書刊行や企画展開催に取り組む

○記録史料調査事業（史料調査）第Ⅲ期を開始し（令和 12 年度）、軌道に乗せる

○『大分県先哲叢書』の編纂・刊行を準備し、再開する（令和 16 年度）